

マウス尾静脈シミュレーター取扱説明書

【商品セット内容】

1. マウス尻尾シミュレーター 1本
2. HUMANEWAY 採血投与針 25G (針) 5本
3. ノンベベル針 2本

【使用方法】

●尾静脈内投与トレーニング

1. マウス尻尾シミュレーター左右のチューブ先端にノンベベル針を装着する。
2. 左右どちらかのノンベベル針に模擬血液を調整したシリンジを連結しチューブ内に模擬血液を流し込む。
3. 投与する液を調整したシリンジに HUMANEWAY25G (針) を連結する。
4. 左右どちらかの模擬静脈内 (尾のチューブ) に HUMANEWAY25G 針を刺入する。
5. 刺入後、シリンジの内筒を引き、模擬血液がシリンジ内に流入したことを確認したら液を投与する (模擬血液が流入しない場合は血管内に入っていないと判断する)。

●尾静脈採血

1. マウス尻尾シミュレーター左右のチューブ先端にノンベベル針を装着する。
2. 左右どちらかのノンベベル針に模擬血液を調整したシリンジを連結しチューブ内に模擬血液を流し込む。(模擬血液をチューブ内に流したら、シリンジはそのまま装着しておく)。
3. HUMANEWAY25G (針) にヘマトクリット毛細管を連結する。
4. シリンジを装着している模擬血管内に HUMANEWAY25G (針) を刺入する。
5. 模型なので血圧がないことから、針を刺入後にチューブ先端に装着しているシリンジの内筒をゆっくり押し出し模擬血液を流し込む。
 - 1)ヘマトクリット毛細管内に模擬血液が流入すれば成功。
 - 2)ヘマトクリット毛細管内に模擬血液が流入しない場合は失敗(再度刺し直しする)。

●トレーニング終了後のメンテナンス

1. 使用したシリンジ内に水道水を充填し、チューブ先端に装着しているノンベベル針に連結し、チューブ内の模擬血液を洗浄する (数回同様の操作を行うこと)。
2. チューブ内洗浄後、液が入っていないシリンジを用いて模擬血管内 (チューブ内) に空気を送り込み水道水を出す (数回同様の操作を行うこと)。
3. 最後に使用したノンベベル針も洗浄しておくこと。

【注意事項】

1. マウス尻尾シミュレーター中心に骨（白）があることから、極端に折り曲げないこと（変形してしまう可能性があるため）。
2. トレーニング時、何度もチューブ内に針を刺入した場合、チューブ内に圧力をかけると液が漏れる場合がある（生体も何度も針を刺入した場合、血液および投与液が漏れることがあることから、生体と同様である）。
3. 付属品である HUMANEWAY25G(翼付採血投与針)はトレーニング用です。
4. 本製品は、複数回使用できますが、使用頻度により模擬血管（チューブ）の液漏れが修復できなくなることがあります。
5. 採血のトレーニング時に使用するヘマトクリット毛細管は、お客様で準備してください。
6. トレーニング終了後のチューブ内のメンテナンスを行わない場合、模擬血液で使った液がチューブ内に付着し詰まる可能性があります（次回使用できなくなる場合があります）。

【マウス尻尾シミュレーター材質】

1. 尻尾（本体）・・・・・・・・ シリコン
2. チューブ・・・・・・・・ シリコン
3. 骨・・・・・・・・ ポリスチレン
4. コネクタ・・・・・・・・ ナイロン